



孔庵先生

「もう癒は ありません。ご安心ください。」

孔庵先生からのこのメールが届き 感激の
あまりに涙が出ました。

まさか こんな日が来るとは... 夢にも
思いませんでしたから....

私が 孔庵先生を知るきっかけになったのは
ある方のある日のブログでした。

透視?? また今日は随分な方向から来るな
なんて思いながら読み進めていくと

『騙されたかと思って見てもらってみ?』

ブログ主がそこまで書くなれば少し見てもらって
みようかな? 位の気持ちでした。

しかし、実は、私は2年前に乳癌の告知を受け治療をしており、この頃丁度経過観察に切り替わっていました。

医師がしこの画像を見る度に右肺にある小さな影が気になると言っていた事もあったので、治療後の乳癌の件と合わせて透視してもらう事にしました。

乳庵先生は

「乳癌は左？」とズバリ!!

驚きました。事前にどちらが乳癌になったのかを知らせていなかたからです。

次に肺は？と質問されたので

右肺ですと答えると

「いや...左肺だね...」

まだ小さいけれど勢いがあるよ。

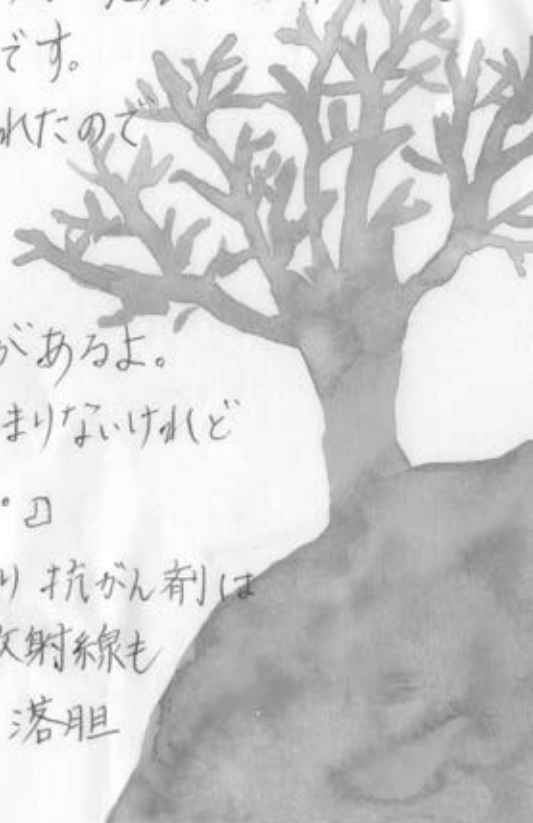
左乳房の方は勢いはあまりないけれどでもまだ癌は残ってる。」

焦りました。しかし、やはり抗がん剤は

交わっていなかったのか、放射線も

完全ではなかつたのだと落胆

しました。



それから一週間程考えました。

しかし何度考えても 乳庵先生の診断を
疑う気持ちにはなれませんでした。

それは私の癌のタイプは腫瘍マーカーには反応
しない。し下、ペイトシ、細胞検査で判定された
からです。CT画像に癌が姿を見せる頃には
がんに有っていると思っからです。その前に

見つけてもらう事に最善だと。また、この庵のホームページ
からも真摯に取り組む様子や、読む側に分かりやすく
伝え方としている。乳庵先生の誠実さしか伝わって来
からです。そこで遠隔治療をお願いしました。

先ずは、27年2月24日から左肺の治療からスタートしました
毎日1回夜中寝ている間の治療でした。

開始当初日の感想は、目覚めて身体がとても
軽く、清々しい気持ちで朝を迎えた事。左目がやけに
キラキラしていた事です。

乳庵先生からのメール

「毎日続けますから、何かあれば感想をお聞かせ
下さい。順調に行けそうです。」とのお言葉も

頂き、とても安心致しました。

ちよど19回目の日。

「左肺の癌は消えましたので、ご安心下さい。左胸も元々張ります。」というメールを頂き、つ不安が消えました。とてもホッとしました。

何故なら、現在は経過観察中であり、肺に新たな癌がCTで確認されれば、また何からの治療が再開されるからです。

そして29回目、先生から

「仕上げの段階に入りました。4月の検査までに完璧に仕上げます。」

というメールが届き、癌のない生活を取り戻せるのだと胸がワクワクしました。

そして、CT検査の日、医者から

「CTは異常なし、悪いところは無さそうです。」

という結果を受す。

再発は無かったのだと、改めてホッとしました。

乳庵先生にもお礼メールを送り、一緒に喜んでいただきました。

「もう大丈夫ですよ」... 改めて安心しました。

病院での経過観察は、これからも続けますが
 今後は、孔庵先生に定期的に検診をして
 頂きますので、とてもとても安心して生活できます。
 もう癌が怖くありません。

癌だけでなく、心の不安要素も全て取り去って頂き
 私は、少し前の私より、心が強くなった様にも
 思えます。

孔庵先生 この度は、本当にありがとうございました。
 孔庵先生に出会えた事、これから子育てできる幸せを
 与えて頂きまして、心から感謝しております。
 本当に有難うございました。

そして

これからも宜しくお願い致します。

神奈川県 N 市

P.S. 母も大変感謝しておりました。
 今後共、宜しくお願い致します...との事です。